

# 令和5年度 中湧別小学校グランドデザイン

## 成果・課題（事実）

- 進んで学ぼうとする姿
- 中小スタンダードの定着
- 家庭学習の習慣化、定着化
- 他者を思いやる気持ち
- 発表力の向上
- 学力の格差
- 読書の二極化
- 体力、運動能力の育成
- 矯正視力児童率4割

## 子供に育みたい力【ビジョン】

【義務教育学校に向けて目指す子供像】  
**多様性を尊重して協働しつつ自分の道をたくましく切り拓くことができる子どもの育成**

～中湧別小学校令和5年度重点目標～

**未来につなげる力の育成**

## 成果・課題（根拠）

- ・全国学調査結果、学校評価結果
- ・単元テスト
- ・新体力テスト
- ・日常の学校生活 授業の様子
- ・健康診断

## 中湧別小学校として取り組む「これだけは」【プロセス】 教師→児童

- 主体的に学ぶ力を育て、高める⇒・単元の見通し、ゴールを意識させた授業構想・学びの共同体を取り入れた授業展開・振り返りで深める授業  
 ・ICTを活用したわかる授業・挑戦、納得、達成感、意欲が生まれる授業→基礎学力の確実な定着・学習規律の定着
- コミュニケーション能力を高める⇒・あいさつの定着・係等の役割分担・対話を意識した授業展開→他者理解・信頼関係構築
- 自己をコントロールする力を高める⇒・確実な授業時間・ルールの徹底・安全健康を守る環境整備→自己調整能力の育成・時間を意識した学校生活
- 運動習慣を高める⇒・校務分掌・委員会、児童会活動の活性化→自力登校促進 体力運動能力向上 安全な行動への意識付け

小中学校9年間を通して身に付けさせたい力

## チーム中湧別【チーム・ネットワーク】

教職員のはたらきかけ ～子供の主体的な学びを支援する伴走者として～

- ・授業研究～「わかる授業」づくりと教材の工夫  
 →何を理解しているか、何ができるのか（知識・技能）
- ・児童理解と指導～児童のそばで、見つめ、導き、気づかせる指導を实践  
 →どのように社会、世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力）
- ・チャンスの創造～児童の活躍の場を設定、自らの学びに手応えを実感させる  
 →理解していること、できることをどう使うか（思考力表現力判断力）

使命感責任感にあふれ、子供の未来を本気で考え、実践実行できる「チーム中湧別」の教職員集団

### 地域のはたらきかけ

- ・学校運営協議会、中湧別小学校同窓会と連動した地域学校協働活動
- ・上湧別地区合同運営協議会との連携
- ・外部人材を活用した教育支援活動
- ・交通安全指導

### 家庭のはたらきかけ

- ・家族内であいさつが響き合う家庭
- ・食事、運動、睡眠の生活リズムを大切にする家庭
- ・わが子のよい所を見つけ、たくさんほめる家庭
- ・家庭学習を習慣化させる家庭
- ・学校、地域と連携協力できる家庭

### 教育委員会のはたらきかけ

- ・公開研究会の共催、後援、協賛
- ・先進地域への施策研修派遣
- ・ICT教育推進の取組連携
- ・学力向上の取組連携
- ・小中一貫教育の導入